



2023年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2023年5月2日

上場会社名 システム・ロケーション株式会社

上場取引所 東

コード番号 2480 URL <https://www.slc.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 千村 岳彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理部門管掌 (氏名) 井坂 俊達

TEL 03-6452-2864

定時株主総会開催予定日 2023年6月21日

配当支払開始予定日

2023年6月22日

有価証券報告書提出予定日 2023年6月22日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	1,696	30.2	561	1.5	604	8.9	369	12.6
2022年3月期	1,302	14.6	553	26.7	555	17.9	422	7.9

(注) 包括利益 2023年3月期 310百万円 (29.1%) 2022年3月期 438百万円 (9.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	104.68		11.9	15.9	33.1
2022年3月期	119.73		14.7	16.1	42.5

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 2百万円 2022年3月期 3百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	3,984	3,185	79.8	901.52
2022年3月期	3,600	3,051	84.6	863.30

(参考) 自己資本 2023年3月期 3,180百万円 2022年3月期 3,045百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	546	687	176	1,659
2022年3月期	397	300	109	1,977

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期		0.00		50.00	50.00	176	41.8	6.1
2023年3月期		0.00		38.00	38.00	134	36.3	4.3
2024年3月期(予想)		0.00		38.00	38.00		30.5	

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	860	2.7	290	6.5	310	3.6	195	8.7	55.27
通期	1,850	9.1	680	12.1	710	17.5	440	19.1	124.71

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規 1 社 (社名) Inspiration株式会社、除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期	3,570,000 株	2022年3月期	3,570,000 株
期末自己株式数	2023年3月期	41,783 株	2022年3月期	41,783 株
期中平均株式数	2023年3月期	3,528,217 株	2022年3月期	3,528,234 株

(参考)個別業績の概要

2023年3月期の個別業績(2022年4月1日～2023年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	1,306	2.4	564	2.9	597	3.0	391	0.5
2022年3月期	1,275	12.3	581	28.5	580	23.1	393	15.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	111.08	
2022年3月期	111.66	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	3,657	3,091	84.5	876.21
2022年3月期	3,473	2,936	84.5	832.26

(参考) 自己資本 2023年3月期 3,091百万円 2022年3月期 2,936百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や、今後の事業運営における内外の状況の変化により、実績はこれらの業績予想と大きく異なる可能性がありますので、ご承知おき下さい。上記業績予想に関する事項は、2ページ「1. 経営成績等の概況」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	7
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度（2022年4月1日から2023年3月31日）の世界経済は、経済活動制限の緩和が進む一方で、ウクライナ情勢に端を発したエネルギーコストの上昇や車載向け半導体不足が長期化し、また、中国のゼロコロナ政策の影響による国内外混乱等、不透明な状況が続きました。

当社関連市場である国内自動車市場は、自動車メーカーの生産努力によって、第3四半期に比してさらに改善の傾向が見られました。新車販売台数（乗用車）は前年度比2.4%増とコロナ以降初めて前年度対比にて増加し、第4四半期である1-3月累計が前年同期比18.1%増となったこともあり、ようやく回復傾向が見てとれるようになりました。所謂“コロナ禍”前の2019年3月期の販売台数と比較した場合、当連結会計年度新車販売台数は、18.6%減の水準となります。現時点において国内自動車市場が最悪期を脱した状態ではあるものの、回復傾向が力強いものかどうか、“コロナ禍”前の販売台数水準に戻る時期などの見通しは未だに不透明であり、楽観視できない環境が継続しています。そのため、当社の重要な顧客グループである新車販売事業者においては、会計年度を通じて所謂「新車の長納期化」という極めて厳しい環境におかれております。

中古車登録台数（乗用車）は、第4半期である1-3月累計が前年同期比2.0%減となりましたが、新車販売台数増加の影響を受け流通台数が増加しています。当連結会計年度における中古車登録台数は前年度比4.6%減の水準となります。

このような中で、前期に引き続き自動車販売事業者、自動車関連金融事業者など、お客様における業務のDX化の一助となるべく、新機能追加や新商品開発の推進に取り組みましたが、新規取引において当初想定した水準を達成できませんでした。当社グループの売上は、子会社化したInspiration株式会社の寄与もあり増収となったものの、M&A費用及び企業結合会計による識別可能資産・のれん等の償却負担に加え、製品の開発・改良費用の原価増加及び償却負担増加などがグループ利益を圧迫する原因となりました。

この結果、当連結会計年度における当社グループの売上高は1,696,075千円（前年度比30.2%増）、営業利益は561,744千円（前年度比1.5%増）、経常利益は604,296千円（前年度比8.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は369,340千円（前年度比12.6%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

（資産、負債及び純資産の状況）

当連結会計年度末における総資産は3,984,996千円であり、負債総額は799,265千円、純資産は3,185,731千円です。自己資本比率は79.8%となっております。資産のうち流動資産は1,881,384千円、固定資産は2,103,611千円であり、流動資産のうち1,659,832千円は現金及び預金により構成されております。総資産は384,280千円（前期比10.7%増）増加いたしました。これは、顧客関連資産の増加500,000千円が主因であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、税金等調整前当期純利益の計上、減価償却費の計上、法人税等の支払額、投資有価証券の取得による支出及び配当金の支払等により、1,659,832千円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は546,603千円（前期比37.4%増）となりました。

主なプラス要因は、税金等調整前当期純利益587,753千円の計上及び、減価償却費88,667千円の計上によるものであります。主なマイナス要因は、法人税等の支払額198,481千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は687,400千円（前期比129.0%増）となりました。

これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出581,810千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は176,188千円（前期比61.6%増）となりました。

これは、主に配当金の支払額があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2023年度の新車販売市場は、自動車メーカーのサプライチェーンが徐々に正常化しつつあることから、緩やかな回復傾向が継続すると予測しています。一方で、自動車販売事業者の積み上がった受注残を消化したうえで、新規の営業活動を活発に行うほどの回復となるかについて依然として不透明感があります。

このような経営環境の中、当社グループにおきましては、あらゆるステークホルダーの安全確保および関係確保を最優先としつつ、引き続き環境変化に応じた事業活動に取り組んでまいります。具体的には、自動車流通業界向けサービス群における取引拡大、自動車ファイナンス事業者向けサービス群の新領域開拓により受注拡大を図るとともに、CASEやMaaSなど積極的な投資が行われている新分野における研究開発投資や新規事業開発を行い、将来の中核事業とすべく基礎作りを進めてまいります。

以上により、次期の業績予想を以下のとおりとしております。

次期（2022年4月1日から2023年3月31日）連結業績見通し

売上高	1,850,000千円（前期比9.1%増）
営業利益	680,000千円（前期比21.1%増）
経常利益	710,000千円（前期比17.5%増）
親会社株主に帰属する当期純利益	440,000千円（前期比19.1%増）

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれています。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の実必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,977,833	1,659,832
売掛金	166,747	199,326
仕掛品	800	—
貯蔵品	28	43
未収入金	5,114	20
その他	16,245	22,161
流動資産合計	2,166,770	1,881,384
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	168,687	205,663
減価償却累計額	△62,289	△73,263
建物及び構築物（純額）	106,398	132,400
船舶	60,000	60,545
減価償却累計額	△59,999	△60,545
船舶（純額）	0	0
車両運搬具	9,849	9,849
減価償却累計額	△5,114	△6,691
車両運搬具（純額）	4,734	3,158
工具、器具及び備品	156,468	159,454
減価償却累計額	△126,989	△138,727
工具、器具及び備品（純額）	29,478	20,727
土地	129,691	167,756
その他	1,000	—
有形固定資産合計	271,303	324,042
無形固定資産		
のれん	3,704	126,618
顧客関連資産	—	500,000
ソフトウェア	148,984	227,900
その他	113,623	47,599
無形固定資産合計	266,313	902,119
投資その他の資産		
投資有価証券	653,278	627,820
保険積立金	226,971	231,567
その他	25,386	27,370
貸倒引当金	△9,307	△9,307
投資その他の資産合計	896,329	877,449
固定資産合計	1,433,945	2,103,611
資産合計	3,600,716	3,984,996

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	14,204	21,095
未払法人税等	88,560	143,771
賞与引当金	26,823	27,452
その他	59,415	58,247
流動負債合計	189,005	250,567
固定負債		
繰延税金負債	71,179	211,613
役員退職慰労引当金	230,458	269,744
退職給付に係る負債	58,850	67,340
固定負債合計	360,488	548,697
負債合計	549,493	799,265
純資産の部		
株主資本		
資本金	191,445	191,445
資本剰余金	191,230	191,230
利益剰余金	2,467,608	2,660,537
自己株式	△18,659	△18,659
株主資本合計	2,831,623	3,024,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	213,239	152,798
為替換算調整勘定	1,049	3,393
その他の包括利益累計額合計	214,288	156,192
非支配株主持分	5,309	4,986
純資産合計	3,051,222	3,185,731
負債純資産合計	3,600,716	3,984,996

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	1,302,170	1,696,075
売上原価	181,399	299,682
売上総利益	1,120,770	1,396,393
販売費及び一般管理費	567,334	834,648
営業利益	553,435	561,744
営業外収益		
受取利息	477	354
受取配当金	11,007	29,876
持分法による投資利益	3,343	2,272
為替差益	—	3,083
消費税差額	—	4,119
その他	1,124	2,845
営業外収益合計	15,952	42,551
営業外費用		
為替差損	4,348	—
貸倒引当金繰入額	9,307	—
その他	704	—
営業外費用合計	14,360	—
経常利益	555,027	604,296
特別利益		
関係会社株式売却益	54,758	—
投資有価証券売却益	79	—
特別利益合計	54,837	—
特別損失		
固定資産除却損	34	12
関係会社株式評価損	—	3,231
役員退職慰労金	—	13,281
減損損失	—	2,815
特別損失合計	34	19,340
税金等調整前当期純利益	609,830	584,955
法人税、住民税及び事業税	186,372	234,638
法人税等調整額	5,435	△18,251
法人税等合計	191,807	216,386
当期純利益	418,022	368,568
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△4,420	△771
親会社株主に帰属する当期純利益	422,443	369,340

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	418,022	368,568
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,244	△60,440
為替換算調整勘定	2,258	2,792
その他の包括利益合計	20,502	△57,648
包括利益	438,525	310,920
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	442,665	310,963
非支配株主に係る包括利益	△4,140	△43

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	191,445	191,230	2,151,013	△18,523	2,515,165
当期変動額					
剰余金の配当			△105,848		△105,848
親会社株主に帰属する当期純利益			422,443		422,443
自己株式の取得				△135	△135
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	316,594	△135	316,458
当期末残高	191,445	191,230	2,467,608	△18,659	2,831,623

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	194,995	△1,209	193,786	9,450	2,718,401
当期変動額					
剰余金の配当					△105,848
親会社株主に帰属する当期純利益					422,443
自己株式の取得					△135
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	18,244	2,258	20,502	△4,140	16,362
当期変動額合計	18,244	2,258	20,502	△4,140	332,820
当期末残高	213,239	1,049	214,288	5,309	3,051,222

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	191,445	191,230	2,467,608	△18,659	2,831,623
当期変動額					
剰余金の配当			△176,410		△176,410
親会社株主に帰属する当期純利益			369,340		369,340
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	192,929	－	192,929
当期末残高	191,445	191,230	2,660,537	△18,659	3,024,553

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	213,239	1,049	214,288	5,309	3,051,222
当期変動額					
剰余金の配当					△176,410
親会社株主に帰属する当期純利益					369,340
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△60,440	2,344	△58,096	△323	△58,420
当期変動額合計	△60,440	2,344	△58,096	△323	134,509
当期末残高	152,798	3,393	156,192	4,986	3,185,731

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	609,830	584,955
減価償却費	100,218	88,667
減損損失	—	2,815
のれん償却額	—	21,992
顧客関連資産償却額	—	64,000
引当金の増減額 (△は減少)	27,892	11,771
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△7,300	8,490
役員退職慰労金	—	13,281
受取利息及び受取配当金	△11,484	△30,230
持分法による投資損益 (△は益)	△3,343	△2,272
子会社株式売却損益 (△は益)	△54,758	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△32,302	2,261
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△800	785
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,087	1,049
未払消費税等の増減額 (△は減少)	14,622	△18,952
その他	△16,162	△11,737
小計	631,499	736,874
利息及び配当金の受取額	11,704	21,490
役員退職慰労金の支払額	—	△13,281
法人税等の支払額	△245,487	△198,481
営業活動によるキャッシュ・フロー	397,717	546,603
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△12,935	△13,492
無形固定資産の取得による支出	△55,431	△83,541
投資有価証券の取得による支出	△193,267	△3,880
保険積立金の積立による支出	△4,595	△4,595
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△31,396	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△581,810
その他	△2,515	△80
投資活動によるキャッシュ・フロー	△300,141	△687,400
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△108,876	△176,188
自己株式の取得による支出	△135	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△109,012	△176,188
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,435	△1,014
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△10,001	△318,000
現金及び現金同等物の期首残高	1,987,835	1,977,833
現金及び現金同等物の期末残高	1,977,833	1,659,832

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、システム業務支援事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の開示を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	システム業務支援	合計
外部顧客への売上高	1,302,170	1,302,170

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高が僅少のため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	システム業務支援	合計
外部顧客への売上高	1,696,075	1,696,075

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高が僅少のため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自2021年4月1日 至2022年3月31日）

(単位：千円)

	システム業務支援	合計
当期償却額	740	740
当期期末残高	3,704	3,704

当連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

（単位：千円）

	システム業務支援	合計
当期償却額	21,992	21,992
当期期末残高	126,618	126,618

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
1株当たり純資産額	863.30円	901.52円
1株当たり当期純利益金額	119.73円	104.68円

（注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）	当連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益金額 （千円）	422,443	369,340
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益金額（千円）	422,443	369,340
期中平均株式数（株）	3,528,234	3,528,217

（重要な後発事象）

該当事項はありません。